

河童共和国公報 九千坊

河童九千坊23年(2011)12月28日 第34号



八代、代々
河童伝説の源流

第24回 河童サミット
開催日 6月12日(日) 13日(月)
開催地 北海道札幌・定山溪温泉
問合・参加申込先 河童連邦共和国
東京・TEL03(3828)3054

口発行人 河童共和国内閣官房 口人国管理事務局 〒866-0893日本国熊本県八代市海士江町2681-2 田辺方 TEL(0965)32-5788 FAX(0965)33-8524

祝 寿 (90歳) 福田名誉大統領 稲田芸術相

福田瑞男名誉大統領と稲田勇芸術相が1月、90才の長寿に達しました。河童共和国では1月29日、新年の閣僚会議を兼ねてお祝い会を催しました。福田名誉大統領は病氣療養中で残念ながら出席できませんでした。



(写真左・福田名誉大統領、右・稲田芸術相)



木下末満さん(河童共和国ケン玉大使)が七月「熊日緑のリボン」を受賞した。「地

ケン玉大使に 緑のリボン賞 木下末満さん

域の人材育成・環境美に化へ貢献した人へ与えられる」もの。木下さんは八代ケン玉協会会

長として、長年ケン玉の普及と指導をボランティアでつづけてきた。伝統漁法・細川流投網の研究者としても知られている。

河童共和国では、八月六日、木下さんの受賞祝賀会を、御船サミット前日八代入りの河童族代表団の歓迎会と重ねて開催した。病氣療養中の福田名誉大統領からメッセージが寄せられた。

作家・劇作家 井上ひさしさん

河童族の真銘碑



NHK人形劇「ひよつこりひょうたん島」(1964年)大ヒット以来、物語の紡ぎ手・語りべとして多才を發揮した井上ひさしさんが、四月九日、肺ガンのため死去した。75才。河童共和国の建国年(88)からの国民。
追究した終生のテーマは戦争と貧困と農業と河童だった。日本国憲法を守る「九条の会」呼びかけ人のひとり。最後の戯曲は貧困に心を痛める吉野作造の評伝劇「兄おとうと」。
出身地・山形県川西町の「運筆堂文庫・農民講座」も有名。串山弘助さん(河童共和国初代大統領)は89年パネリスト。「新釈遠野物語」(新潮社70)には赫い河童が乱舞する。

河童共和国 首相 萩本美寿

二〇一一年の開幕からはや二月、皆さんには益々ご精励のことと拝察いたします。わが河童共和国は、昨年、御船町の第16回九州河童サミットへ代表団(十三名)を派遣、全国の河童族と親しく交流、その成功に寄与できたことを大変喜んでおります。今の気がかりは日本の政治です。政権党のマニフェストは棚ざらし、期待はずれです。政治家の不見識な言動は相も変わらず、目にあまります。八代でも場外馬券売り場の推進で、日奈久はギャンブルの町になりそうな気配。喧騒

と一獲千金に一喜一憂する狂気と、癒し安らぎの湯のまちの風致とは相容れず、私は山頭火ウォークで日奈久温泉の活性化に微力をつくしてきただけに心配しています。河童共和国は、ぶれない方針、善隣友好の平和外交、まじめで楽しい国造りに努めてまいります。ときに国民のみなさんも段々高齢になり、名誉大統領の福田瑞男さんと国務大臣の杉田義光さんが病氣療養中です。一日も早く回復され国政に復帰されるよう願っています。嬉しいことでもあります。福田



と稲男さんと稲田勇さん(芸術相)彫刻家が本年一月卒寿を迎えられました。国民一同心からお祝い申し上げます。国民各位の活動は、御船サミットで熊本大使・吉田武さんが「河童の舞」を演舞。脚本家・佐藤幸一さんは、「わかおべら」鬼七の豊年満作」を演出。国会議長・土田典雄さんは河童の国際結婚をめざ

し奔走。河童ケン玉大使・木下末満さんはケン玉と投網文化の伝承普及で超多忙。歴史民俗相・福島誠時さんも六世紀の国際人、日羅公を主題に日韓交流会の組織など、それぞれ分野で頑張っていただいております。私も国政のかたわら、国際スリッパデーマーチではコーススタッフを勤め、山頭火ウォークでは僧衣托鉢のいでたちで「水の山頭火」を演じました。



水の山頭火・萩本さん
日奈久温泉街・山頭火碑で

電の御船川 ミット、盛会裡に終わる

系御船川流域)へ河童族28グループ125名参
っば連れてきた」。九州かっぱサミットinみ
「38回御船があっば祭り」が並行。事始め、
福ファミリー)と恐竜(アロザウルス)まえて

◆恐竜博物館へ

二日目、町仕立てのバスで、恐竜博物館・水神さんの
辺田見神社・御船川の河童モニュメント・があっば祭
り(パレード)を見学したあと、お昼まえ、あそ熊本空
港とJR熊本駅で流れ解散した。

御船町の要請で、球磨川河童共楽国・前田国主と宮原事
務局長、河童共和国・田辺大統領と土田国会議長が顧問
として準備段階から参加、サミットの成功に寄与した。



御船川の
があっばファミリー

御船川の船太郎と遠賀川水系犬鳴川のお福は、1996年
8月、河童共和国大統領福田瑞男・芳子夫妻の媒酌で結
婚、長女みねふ・長男竜、誕生。ファミリーは御船川の
守り神になり、があっば祭りの主役をつとめている。

河童族 受賞ぞくぞく

◆原田さんに朝日賞

原田正純さん(77才、医学者・臨床医、作家、熊本市
在住)は、2010年度朝日賞(朝日新聞文化財団、本
年1月)を受賞した。水俣学(水俣病公害)研究センタ
ーを立ち上げ軌道にのせた。

昨年は「KYOTO地球環境の殿堂」入りの栄誉。水俣
病(水銀汚染)の研究成果を生かし環境問題解決に国際
貢献。「水俣が写す世界」(日本評論社89)で大佛次
郎賞(朝日新聞社)も受賞。

◆上田さんには県民文芸賞

上田実さん(66才、ミカン研究者、熊本市在住)の
作品「『八代水軍』に魅せられて」が第32回県民文芸
賞(昨年11月)の評論・ノンフィクション部門第3席に
入選した。審査員の佐野好古さんは「背景は、豊臣秀吉
の小田原征伐であるが、中世における沿岸漁民の活動に
注目したところが新鮮」と評価。

第16回九州かっぱサミット

8月7～8日の両日、熊本県御船町（緑川水系）に集。テーマ「御船ん町にゃ、恐竜が、があ〜っば」のふね実行委員会（山本孝二御船町長）主催。「御船町のシンボルがあ〜っば（船太郎・お福）祈願祭が行われ、河童族代表も出席した。

第1部・本会議

地元小学校バンド・同中学校吹奏楽部のオープニングパフォーマンス。河童フォーラム「河童と恐竜の未来について」の討論、つづいて、にわか・オペラ劇「鬼七の豊年満作」が上演された。

◆河童フォーラム「河童と恐竜の未来」

パネラーは、林錦松さん（台湾台北かっぱ村村長・河童連邦共和国副大統領）。宇田川敬之助さん（千葉浦安かっぱ村村長、河童連邦共和国副大統領）。前田一洋さん（球磨川河童共楽国国主）。沖田昌文さん（御船・昭和保育園園長）四氏の豪華メンバー。日台親善・河童像建立のエピソード、境川（浦安）清流復活への取り組み、タクラマカン砂漠にカッパ大発見、御船があ〜っば祭りの歴史をこもこも語り、徳田正臣相良村村長（昨年開催地の実行委員長）の飛び入りもあった。河童共和国田辺大統領が司会をつとめた。

国際交流の場になつた河童フォーラム



◆にわか・オペラ「鬼七の豊年満作」

二ワカとオペラ一体のユニークな牧歌的田園劇（佐藤幸一脚本・演出）。劇中、吉田武さん（河童共和国熊本大使）が伝統芸能「河童の舞」を演舞した。

本会議は、地元のがあ〜っば女王、門岡久子さん朗読提案の熊本弁（対訳つき）「御船があ〜っば宣言」を採択して終了した。

第2部 レセプション

サミットの成功を確認して祝杯を重ねた。琴演奏や虎舞いなど町民あげての歓迎の出し物に芸達者な河童族が呼応、お国自慢も飛び出し最高潮に。河童共和国土田国会議長の一本締めで閉幕した。



河童族の仲間、

サミット前日八代入り

歓迎会

河童共和国は九州河童サミット（御船町）の前日八代入りの河童族代表団歓迎の懇親パーティーを開いた。

来代の河童族は、

今井 勝さん

（さいたまかっぱ村村長） 夫妻

宇田川敬之助さん

（浦安かっぱ村村長） 夫妻

北野 龍雄さん

（焼津・龍ちゃんのカッパ館館長）

鈴木 義道さん

（橋川崎三太郎河童村村長）

守屋 春男さん

（相模原・河童美術館館長） 夫妻

林 錦松さん
（台北かっぱ村村長）の9名。
以上50音順

当日、田辺大統領と土田国会議長は、一行を八代の名跡・徳潤の津と河童渡来の碑、麦島のシユウマイ渡来の標柱へ案内した。

歓迎会では河童共和国萩本美寿首相と八代市上野美磨副市長があいさつ、小嶋日出章さん（元八代商工会議所専務理事）の乾杯で開宴した。熊日緑のりボン賞受賞の木下末満さん（河童共和国ケン玉大使）がケン玉の模範演技、このあと河童族と競演した。



河童渡来の碑で



前川のジャンボ河童像で

田辺大統領の執筆（河童関連文）

- * 宇田川さんの文学一原風景と幻風景の活写
宇田川敬之助『浦安かっぱ物語』2010年4月
- * 水木しげるワールド 連続ドラマ《ゲゲゲの女房》から
『日奈久ペンクラブ月報』452号、2010年6月
- * カッパの海：地域特集・不知火湾岸の歴史と自然
～八代から水俣を旅する
『西日本文化』2010年10月号、西日本文化協会
- * 河童の源流 河童サミット発祥の地・八代
水木しげる・荒俣宏・京極夏彦 共同編集
『怪』2010年11月、角川書店

百済来(八代)で日羅主題の日韓交流相次ぐ

一月三十日、八代市坂本町百済来地区へ韓国の二学者(李忠宏文学博士と李楠孝教育学博士)来訪を機に、六世紀、坂本(環不知火海)——百済(韓国忠清南道)——飛鳥(奈良県明日香地方)を舞台に活躍、聖徳太子の家庭教師としても著名



日羅の献策と暗殺のナン——墓前で熱い論議



な国際人・日羅(にちら)を主題に地元研究者と交流会がもたれた。同地区地域振興会(福島誠時会長、河童共和国歴史民俗相)が主催した。交流の仲立ちをIEC九州国際カレッジ(井本一明理事長)がつとめた。市教育委員会から坂口文化課長、

八代史談会編集委員・日奈久ベンクラブ会員の黄田正義さん。河童共和国から田辺大統領と萩本首相が参加した。百済来には日羅の墓がある。

つづいて二月二十二日、韓国忠清南道熊本事務所長の黄善君さんから三名が来訪、地元から福島会長や日羅地蔵堂管理者の林唯真さんから六名、IEC津留副理事長、八代市から国際交流担当の高崎係長丸吉さん、中田坂本支所長、馬場文化財保護委員ら。河童共和国から田辺大統領が出席、当日、交流会の司会をつとめた。

詩集『河童の詩』(35編収録)

山下陽一著
A5版132p 価格1500円(税込み・送料別) アビランス工房
申込先 山下陽一(詩人・河童共和国会員)
〒863-1902 熊本県天草市久玉町1411-21/TEL 0969-72-5735.

最近ではふるさとの河童伝承を詩のモチーフにしてのめりこんでいる。そこに私たちの祖先の姿を垣間見るからである。「神なき処に河童あり」という民俗学の言葉があるが、私たちの祖先は祖先の働く姿を河童伝承のなかに語り継いできた。私はふるさとの民俗、伝承を書いていくなかで河童から多くのことを学び教えられる。(著書あとがきより)



四万十川カッパ造形大賞作品集

THE 河童! カッパ! かつぱ! KAPPA

A4版126p 価格1400円(税込み・送料別) ワールドフォトプレス社
申込先 岩永鈴代(千葉かつぱ長)
〒262-0045 千葉県花見川区作新台8-1-1-60/TEL&FAX 043-258-1418

エンコの四万十川からすこい本がでた。オール・ザ・カッパの大行進だ。フィギアづくり会社「海洋堂」(大阪府門真市、宮脇修館長)の肝いりで、2009年から始まった「四万十川カッパ造形大賞」に、全国応募の秀作が2年間で800点をこえ、この作品群がオールカラーの豪華版で1冊に集約された。

審査委員長の牧野圭一さん(マンガ家、京都造形芸大マンガ学科顧問)は、「応募した人、一人ひとりに魅力的な物語がある」と絶賛。海洋堂ミュージアムでは、カッパ館をつくり、制作者の名を冠して永久に保存する壮大な試みが進行している。(T)

